

不登校生のための関わり合い教育の実践 ～共感理解教育が目指すもの～

日時 平成23年 **10月29日**[土] 13:00～16:30

会場 愛知県産業労働センター「ウインクあいち」1202会議室
愛知県名古屋市中村区名駅3-26-8桜通ビル

対象: 学校・教育関係者、保護者 **費用:** 無料 **定員:** 100名

学校法人国際学園
星槎名古屋中学校
開設準備室

【主催】星槎名古屋中学校開設準備室 【共催】星槎大学・NPO星槎教育研究所
【後援(予定)】名古屋市教育委員会・テレビ愛知・東海ラジオ

近代社会が終焉するとともに、モノの豊かさから心の豊かさを求める社会へと転換を進めるべく、教育においても、「個性尊重、生涯学習、変化への対応」を軸に、学校教育においては「生きる力」を中心においた教育が進んできています。しかしながら、「知識」を得させることが教育であり、「知識」を多く持つ者が優れているという価値観が未だ変わらず存在することも事実です。

ポスト近代における教育では、生き方を豊かにし、他者と共に生きていくことができる自立した人材を育てていくことが必要なのは自明の理であり、その人材が、社会において自利利他の精神で「出番」をしっかりと持ちうる者として活躍できるようにしなければなりません。まさに、知識偏重教育に対する共感理解教育こそが、今求められていることなのです。

この名古屋の地に、既存の教育環境に馴染めない子どもたちの新たな学びの場として星槎名古屋中学校の開設(平成24年4月)準備をすすめるにあたり、共感理解教育についての理解が深まるとともに、全ての子どもたちが笑顔になることを願い、このシンポジウムを開催するものです。

プログラム

● **13:10～13:40 基調講演**
「共感理解教育とは」 井上 一 学校法人国際学園 理事長

● **13:40～14:40 実践活動報告**

- ①星槎中学校での実践例
- ②星槎国際高等学校での実践例

● **15:00～16:30 ディスカッション**
「共感理解教育の果たすべき役割とその可能性」

井上 一 学校法人国際学園 理事長 矢野 博明 名古屋市立西養護学校 校長
古藤 泰弘 星槎大学 学長 水野 高保 星槎名古屋中学校開設準備室

会場地図



2011不登校・発達障害理解セミナー 「特別なニーズを持つ子どもたちへの理解と支援」

費用: 無料 定員: 30名 会場: 星槎名古屋キャンパス 名古屋市中村区名駅南1-28-26宇徳ビル2階

第4回 **10月22日**[土] 13:00～15:00 子どもたちの自己肯定感をあげるかわりとは 講師: 三森 睦子

第5回 **11月26日**[土] 13:00～15:00 気になる行動をABA(応用行動分析学)で見直そう! 講師: 三田地 真実

第6回 **12月23日**[祝] 13:00～15:00 WISC検査の見方と活かし方 講師: 岩澤 一美

第1回～第3回は終了しました。

■お問い合わせ・お申し込み (ホームページからお申し込みいただけます。)

星槎名古屋中学校 平成24年4月開校予定
設置認可申請中

開設準備室

☎ **052-561-7252**
<http://kokusaigakuen.ac.jp>